

iON CamerasとContour 合併を発表

両社は最先端POVウェアラブルカメラ分野で幅広く協力
グローバル販売拠点は40カ国10,000カ所以上に。

2015年5月14日（米国ニュージャージー州・ムーアズタウン及びユタ州・プロボ）

この度、iON Cameras社とContour社は両社の合併に基本合意したことをお知らせします。

両社を統合した組織では、POVカメラ業界のパイオニアであり革新者として重要な特許を有し、世界でも強いブランドを持つContour社と、技術・製造分野の専門知識、急速に拡大しているワイヤレス・ウェアラブルカメラ部門、そして北米で著しく拡大している販売網を有するiON Cameras社とのそれぞれの経営資源が統合されます。

市場調査会社IDCによると、POVカメラ市場規模は2018年迄に29億ドルを超えると予測していますが、この分野は今後統合した会社が重点的に取り組む分野の一つにすぎません。ウェアラブル型及び通信機能搭載型カメラの市場全体に取り組むとこれより数倍大きいものと期待されています。

iON Cameras社CEOであり創立者のGiovanni Tomaselliは、新会社のCEOに就任し、Contour社の現CEOである James Harrisonは社長に就任します。

Contour及びiONブランドは今後も存続し、共に幅広く通信機能搭載型ウェアラブル型カメラを提供していきます。Contour社はこれまでもマーケットリーダーであったハイエンド分野の製品に引き続き注力します。統合した組織では、カメラのハードウェアの革新だけではなく、ソフトウェアソリューションにも投資し、消費者が撮影・編集・シェア・ライブストリームをし、クラウド上にビデオ・写真コンテンツを出来るだけ容易に保管できるようにします。

統合的な製品ラインには、ホームセキュリティ分野、ドライブレコーダー、警察用カメラ、超小型ウェアラブルライフスタイル向けカメラ、アクション・アドベンチャー用カメラ、そしてハイエンドのプロ用カメラを含んだ広範囲なものになります。

Tomaselliは言います。「私たちの目的は、操作性に優れ通信機能を持ったカメラを数多く提供し、全ての消費者に最適な価格で製品を供給することです。そして弊社は今日グローバルな存



在感を広げつつ、いくつかの主要分野での革新を今後も続けられる経営資源を持つに至りました。」

そしてHarrisonは言います。「Contourはその革新性と最先端技術を、iONの強力な製造能力にもたらすこととなります。革新と知的財産への投資は、我々の競争相手との差別化となります。今日私たちは一緒になって、これまで以上に早く市場に革新性のある製品を投入することができるようになります。合体するiONとContourは一つになり次世代のビデオ撮影やライブストリームに応える新しいカメラ企業として発足することとなります。」

iON Cameras社について：

iON CamerasはPOVカメラでのShoot/Share™コネクティビティというコンセプトのパイオニアです。空気抵抗の少ない形状の防水仕様であるAir Proを始め、Speed Pro、CamoCam・Game製品群、iONホームシステムの製品があり、2015年夏にはiON SnapCamの発売が予定されています。iON Camerasは高解像度ビデオと写真の撮影やシェアを容易にしました。製品にはWiFi通信機能があり、無料のクラウドストレージを提供しています。

Contour社について：

Contour社はユタ州ワサッチ山脈の中心に拠点を置く、ウェアラブルカメラ市場における先駆者です。Contourカメラは操作性に優れ信頼感の高い製品としてこれまで知られてきました。「形態は機能に従う」という哲学の言葉にあるように、Contourカメラの特徴は、スマートなコンパクトデザインで操作性に優れており、安全かつ堅牢な独自のルールコネクションシステムがあります。水域、雪原、ダード、空と場所を問わず、世界のトップアドベンチャーはContourカメラで自らの体験を発信しています。

連絡先：

Barbara Hagin

Breakaway Communications

415-358-2484 – office

408-832-7626 – cell

bhagin@breakawaycom.com

《本アナウンス文は米国で iON Camera 及び Contour の両社から発表されたプレスリリースを株式会社美貴本の責任のもとに日本語に翻訳したものです。》